

2006年2月16日

1月30日オープンの「HASEKO CONCEPT ROOM」において 『U's-style（ユーズスタイル）』の商品企画モニターハイを開催

(株)長谷工アーベスト（本社：東京都港区、社長 安永 雄一郎）は、㈱長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長 岩尾 崇）と共同開発した、マンションのオリジナル仕様『U's-style』（ユーズスタイル・商標登録出願中）をさらに進化させるため、商品企画に関するモニターハイを開催いたしました。

モニターハイ会場には、1月30日にオープンした日本初の体験型コンセプトルーム「HASEKO CONCEPT ROOM」、および「HASEKO GALLERY OSAKA」を活用し、特定の物件販売促進とは離れた場で、マンションの仕様や設備について、気兼ねなく納得のいくまで活発に質問やディスカッションが交わされました。

今後はモニターハイでいただいたお客様のご意見を取り入れ『U's-style』のさらなる開発を進めてまいります。

■『U's-style』とは

『U's-style』は、販売を担当する女性スタッフが、一旦販売する立場から離れ、自分たちが住むとしたら「こうあれば良いな」との思いを提案、これまでに集めたお客様の声とあわせて長谷工コーポレーションの営業、設計、建築部門を中心とするメンバーが具体化する形で実現させました。

『U's-style』は、2005年秋に分譲開始した『ガーデンフラツツ豊中旭ヶ丘』を第1号として、長谷工コーポレーションが施工し、長谷工アーベストが販売提携する関西圏の9物件において採用され、お客様から好評をいただいております。

■「HASEKO GALLERY OSAKA」、「HASEKO CONCEPT ROOM」とは

モニターハイの会場となった「HASEKO GALLERY OSAKA」、「HASEKO CONCEPT ROOM」は、長谷工が提案する「安心」「安全」「品質」「快適」「健康」「遊び」とキーワードとする新しい生活スタイルを体感・体験できるショールーム、およびモデルルームです。

■モニターハイ実施概要

日 時：2月11日（土・祝） 14:00～16:00

会 場：長谷工コーポレーション関西「HASEKO GALLERY OSAKA」、「HASEKO CONCEPT ROOM」

参加者：19名（応募者60名から抽選で選定）

●性 別 男性10名、女性9名

※住宅情報、ホームページ等で募集

●年 齢 40才代を中心に20代後半～60代

●居住地 近畿一円（大阪、京都、兵庫、和歌山）

内 容：第1部；「HASEKO GALLERY OSAKA」において、長谷工が取り組むマンション設備としての防災備品や長谷工が提案する新しいマンションライフスタイルなどをご案内

第2部；「HASEKO CONCEPT ROOM」において、『U's-style』採用モデルルームをご見学。

全室消灯スイッチ（特許出願中）やトイレの木製防音ドア（特許出願中）などを実体験し、その使い勝手や効果等を確認されました。

第3部；『U's-style』のさらなる進化改良のためのディスカッション。開発検討中のアイテムに関して多くのご意見をいただき、非常に活発なディスカッションが行われました。

■お客様からの主なご意見

①『U's-style』およびモニターハイ全般に関するご意見

● マンションの細かい部分への配慮について重要性を認識した。こういう配慮が生活の中の「気付かないストレス」を解消するのではないか。

● 実体験しながら仕様や設備の詳しい説明が受けられ、納得いくまで質問できる貴重な機会となった。

②木製防音ドア（特許出願中）に関するご意見

● 洗浄音が漏れにくいので、早朝や深夜、来客時にも気兼ねなくトイレを利用できるようになり、大変便利。

● 高齢者のいる家庭では、特に就寝中の音に非常に気遣いが必要なので、ありがたい。

③オリジナルシューズボックス（意匠登録出願中）に関するご意見

● 玄関にはたくさんの収納スペースが必要なので、機能的なシューズボックスはうれしい。

● ベビーカー等の収納や棚板の掃除のし易さにより一層の工夫を期待したい。

■ モニター会開催風景

